

# 日本公認会計士協会主催 立教大学経済学部・経済研究所共催 公開講演会「公認会計士への道」

開催日：2019年4月24日（水）19：00～20：00

会 場：立教大学 池袋キャンパス 11号館 A301 教室

講 師：◇駿河 佳奈（経済学部卒・2018年試験合格者）

◇羽山 友紀子（公認会計士・日本公認会計士協会東京会）

◇泉澤 大介（公認会計士・立教公認会計士会）

司 会：小澤 康裕（本学経済学部准教授）

2019年4月24日（水）に11号館3階A301教室において、公開講演会「公認会計士への道」が例年通り開催された。昨年実施した際も参加者が増えたが、本年度はさらに参加者が増加し、56名の参加者を得て盛況となった。

司会及び佐藤経済研究所長のあいさつの後、日本公認会計士協会が作成したビデオ「コウニンカイケイシってナンダ！？」の上映が行われた。公認会計士の業務について、監査、コンサルティング、組織内会計士という3つに分けて説明をするものであった。内容は大変わかりやすく簡潔にまとまっており、また、コミカルな部分では会場から笑いも起こった。

その後、本学文学部フランス文学科を卒業された羽山友紀子氏（公認会計士・日本公認会計士協会東京会 広報委員会委員）より、ご自身の経験を踏まえつつ、公認会計士協会が作成したパンフレットに沿って公認会計士制度についての解説があった。昨年と同様に、物腰が柔らかく、口調もゆっくりと丁寧で、参加者に説得力を持ってお伝えいただいた。

次に、本学経済学部会計ファイナンス学科を卒業後、昨年合格した、現在、あずさ有限責任監査法人に勤務されている駿河佳奈氏（2018年卒）から、どのように試験勉強をしていたのかに加えて、現在の仕事内容や公認会計士の魅力等についてお話をいただいた。終始にこやかに気負わずに自然体で自分の体験を伝えられ、最後に参加者にエールもお送りいただいた。

また、泉澤大介氏（公認会計士・立教公認会計士会）からも、ベテラン公認会計士の立場から、公認会計士という職業の魅力が多角的に語っていただいた。試験勉強は確かに大変であるかもしれないが、絶対に無駄にはならないので、公認会計士試験にぜひチャレンジしてほしいという激励と共に締めくくられた。例年通り、講演会終了後の個別質問の時間には、行列でき、各講師から参加者に対して多くの示唆を与えていただいた。

各講師に与えられた時間は短く、語りつくせないご様子ではあったが、参加者アンケートの結果を確認すると、とても評価が高く、必要なことは十分に伝わったと考えられるので、ぜひ今後も諸氏のご協力のもと、開催を継続していきたい。

監査業務の繁忙期にもかかわらず、後輩のためにご協力いただいた講師の先生方には、篤くお礼申し上げたい。

担当：小澤康裕（本学経済学部准教授）